

図書・図書館史

科目ナンバリング LIH-212
図書 選択 2単位

望月 有希子

1. 授業の概要(ねらい)

図書館の機能は時代とともに変遷している。これまでの図書館の情報資源の形態や生産流通の発達, 欧米, アジア, 日本の各地域における公共図書館の成立, 図書館制度や各種図書館サービスの発展について, 司書として必要な知識を習得し, 現代の図書館の在り方について理解を深める。

2. 授業の到達目標

- ・図書館資料の変遷や生産流通の歴史を理解する。
- ・古代から現在に至る図書館の発展の流れを理解し, 図書館の歴史的, 社会的意義を説明できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

テスト(60%), 課題・授業参加度(40%)の総合評価

4. 教科書・参考文献

参考文献

- 佃一可編集 『図書・図書館史』2012 樹村房
小黒浩司編著 『図書・図書館史』2013 日本図書館協会

5. 準備学修の内容

毎回授業で行う小テストで正解しなかった問題を中心に復習すること。
出された課題に取り組むこと。

6. その他履修上の注意事項

第1回目の授業では, 授業の進め方, 成績評価方法などについて説明するので必ず出席すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 図書館の始まり
- 【第3回】 ヨーロッパ(1) 古代ギリシャ・ローマ
- 【第4回】 ヨーロッパ(2) 中世
- 【第5回】 ヨーロッパ(3) 近世
- 【第6回】 ヨーロッパ(4)・アメリカ 近現代
- 【第7回】 中国・朝鮮(1) 古代から唐
- 【第8回】 中国・朝鮮(2) 五代十国～清代, 朝鮮王朝時代
- 【第9回】 日本(1) 古代
- 【第10回】 日本(2) 中世
- 【第11回】 日本(3) 江戸
- 【第12回】 日本(4) 明治・大正
- 【第13回】 20世紀の図書館
- 【第14回】 第2次世界大戦後の日本の図書館
- 【第15回】 試験とまとめ